

『当用漢字音訓表』の音訓欄に掲げられた動詞の「自他の対応」

(※印は、対応関係・対立関係を持たないと整理した動詞)

I 活用語尾による対応〈128語〉

1 る(自・ラ行五段)・す(他・サ行五段)〈58語〉

字種	余	至	致	写	映	移	興	起	帰	返	来	下	覆	転	悟	諭	湿
自動詞	あまる	いたる	うつる	うつる	うつる	うつる	おこる	おこる	かえる	かえる	かえる	かえる	くだる	くつがえる	ころがる		しめる
他動詞	あます	いたす	うつす	うつす	うつす	うつす	おこす	おこす	かえす	かえす	かえす	かえす	くだす	くつがえす	ころがす	さとる	しめす
使役動詞																	さとす
自							おきる										ころがる [※]
他																	
使																	くださる [※]
備考																	「自他の対応」、形態上、ここに整理した。 「ころがる」「ころがす」は、IVIVの2 「ころがる」「ころがす」は、IVIVの自・自 「おきる」「おこす」は、IVIVの5 「おきる」「おこる」は、IVIVの自・自

放離外逃流壊焦汚崩隠現表	字種
はははのなここけくかあら ななずががわががずくあら れるれるれるるるるるるるる	自動詞
はははのなここけくかあら ななずががわががずくあら すすすすすすすすすすすす	他動詞
	使役動詞
にこ げげ るる	自
※はに なが つす	他
	使
「にげる」「にがす」は、IVの2 「こげる」「こがす」は、IVの2 「こげる」「こがれる」は、別語	備考

2
れる (自・ラ行下一段)・す (他・サ行五段) 〈32語〉
reai

渡宿回翻浸上残濁成直治通散足
わやまひひののにななとちた たどわがたぼこごおおお るるるるるるるるるるるる
わやまひひののにななとちた たどわがたぼこごおおお すすすすすすすすすすすす
ちた りり るる
のぼせる ち らす
「のぼる」「のぼせる」は、Iの3 「のぼす」「のぼせる」は、IIの他・他 「たれる」「たす」は、Iの4 「たる」「たれる」は、IIの自・自 「ちる」「ちらす」は、IIIの1

3 活用語尾による対応

貸借足	字種
たりる	自動詞
かたりる	他動詞
かす	使役動詞
たる	自
	他
	使
「たる」「たす」は、ⅠのⅠ 「たる」「たりる」は、Ⅱの自・自 「他使の対応」、形態上ここに整理した。	
	備考

4 りる (自・ラ行一段)・す (他・サ行五段) 〈4語〉
nin. ns

寄載乗上	字種
のぼる	自動詞
のぼせる	他動詞
	使役動詞
よせる	自
のぼす	他
	使
「のぼる」「のぼす」は、ⅠのⅠ 「のぼる」「のぼせる」は、Ⅱの他・他 「よる」「よせる」は、Ⅰの自・自	
	備考

3 る (自・ラ行五段)・せる (他・サ行一段) 〈8語〉
ni naru

汚	蒸
よごれる	むれる
	むす
	むす
	むらす
「むす」「むらす」は、ⅢのⅠ 「むれる」「むらす」は、ⅢのⅡ 「むす」「むらす」は、Ⅰの自・他 「むれる」は、Ⅰの自・他	

5 エる (自・ナ行下一段)・す (他・サ行五段) 〈2語〉
eru su

字種	寝
自動詞	ね る
他動詞	ね か す
使役動詞	
自	他
使	
備	語根が異なる。
考	

6 える (自・ラ行下一段)・す (他・サ行五段) 〈8語〉
eru su

字種	燃 超 越 消
自動詞	も こ こ き え え え る る る る る
他動詞	も こ こ け す す す す
使役動詞	
自	他
使	も や す
備	「もえる」「もやす」は、Ⅲの他・Ⅳの2 「もす」「もやす」は、Ⅲの他・他 語根が異なる。
考	

7 える eru (自・ラ行下一段)・イる iru (他・上一段) 〈4語〉

字種	見 煮
自動詞	み に え え る る
他動詞	み に る る
使役動詞	
自	他
使	み せ る
備	「みえる」「みせる」は、Ⅰの8 「みる」「みせる」は、Ⅰの11
考	

5 活用語尾による対応

8 える (自・ア行下一段)・せる (他・サ行下一段) 〈2語〉
eru seru

見	字種	自動詞	他動詞	使役動詞	自	他	使	備
みえる				みせる		みる		「みえる」「みる」は、 「みる」「みせる」は、 I の I II の 7
						る		
								考

9 う (自・五段)・す (他・サ行五段) 〈2語〉
u su

潤	字種	自動詞	他動詞	使役動詞	自	他	使	備
うるおう			うるおす		* うるむ			考

10 る (自・五段)・える (他・ア行下一段) 〈2語〉
ru eru

捕	字種	自動詞	他動詞	使役動詞	自	他	使	備
つかまる			つかまえる					考

11 いる (他・上一段)・せる (使・サ行下一段) 〈6語〉
iru seru

着浴	字種	自動詞	他動詞	使役動詞	自	他	使	備
			あびる	あびせる				以下「みる」「みせる」まで6語「他使の対応」
			きる	きせる				
								考

見		み	る	み	せ	る	み	え	る	「みえる」「みる」は、Iの7 「みえる」「みせる」は、Iの8
---	--	---	---	---	---	---	---	---	---	-----------------------------------

自動詞と自動詞の対立へ4語

寄 蒸	字種
よよむむ せれ るるるす	自動詞
	他動詞
	使役動詞
	自
よむむ せら るすす	他
	使
	備
	考

II 活用形による対応へ120語

1 五段活用(自)・下一段活用(他)へ82語

傾 浮入傷痛空開明	字種
かたむく	自動詞
かたむける	他動詞
	使役動詞
う [*] は か い れ くる	自
	他
	使
「うく」「うかれる」は、IIIの自・自 「あく」「あかす」は、IIIの1 「あける」「あかす」は、IVの2	備
	考

7 活用形による対応

[illegible]

9 活用形による対応

漏 震 開 引 詰 廃 透 腐	字種
<div> <div>もも</div> <div>ふふ</div> <div>ひひ</div> <div>ひひ</div> <div>つっ</div> <div>すす</div> <div>すす</div> <div>くく</div> </div> <div> <div>れ</div> <div>るる</div> <div>え</div> <div>るる</div> <div>う</div> <div>るる</div> <div>け</div> <div>るる</div> <div>め</div> <div>るる</div> <div>た</div> <div>るる</div> <div>た</div> <div>るる</div> <div>け</div> <div>るる</div> <div>さ</div> <div>るる</div> <div>れ</div> <div>るる</div> <div>さ</div> <div>るる</div> </div>	自動詞
	他動詞
	使役動詞
つまる	自
<div>も</div> <div>ら</div> <div>す</div> <div>ひ</div> <div>ら</div> <div>く</div> <div>ひ</div> <div>く</div> <div>つ</div> <div>め</div> <div>る</div> <div>す</div> <div>か</div> <div>す</div> <div>く</div> <div>さ</div> <div>ら</div> <div>す</div>	他
	使
	備考 以下「わかる・わかれる」まで18語は、五段活用と下一段活用で対立

自動詞と自動詞の対立〈20語〉

延	生	字種
の	い	自
び	き	動
る	る	詞
の	い	他
べ	け	動
る	る	詞
		使役動詞
		自
の	い	他
ば	か	
す	す	
		使
「のびる」 「のべる」 「のぼす」 は、 IVの他・他	「いける」 「いかす」 は、 IVの他・他	備考

3 上二段活用(自)・下一段活用(他)〈4 語〉

1 自・五段・他・サ行五段〈48語〉

減	励	鳴	悩	飛	照	遣	散	反	澄	濟	透	凝	腐	乾	交	驚	動	明	合	字種
へ	は	な	な	と	て		ち	そ	す	す	す	こ	く	わ	か	お	う	あ	あ	自動詞
げ	や												さ	か	か	ど	ご	く	う	
る	む	る	む	ぶ	る		る	る	む	む	く	る	る	く	う	く	く	く	く	
へ	は	な	な	と	て	つ	ち	そ	す	す	す	こ	く	か	か	お	う	あ	あ	他動詞
ら	げ	ら	や	ば	ら	か	ら	ら	ま	ま	か	ら	さ	わ	わ	ど	ご	か	わ	
す	ます	ます	ます	ます	す	う	す	す	す	す	す	す	す	か	か	ろ	か	す	す	
																				使役動詞
																				自
																				他
																				使
																				備考

4 oru (自・ラ行五段)・ n (他・五段)〈2語〉

積	字種
つもる	自動詞
つむ	他動詞
	使役動詞
	自
	他
	使
	備
	考

5 eru (自・下二段)・ n (他・五段)〈6語〉

聞産生	字種
きうまれる きこえる	自動詞
きうむ	他動詞
	使役動詞
	自
	他
	使
	備
	考

6 n (自・下二段)・ eru (他・サ行下二段)〈2語〉

合	字種
あう	自動詞
あわせる	他動詞
	使役動詞
	自
あわす	他
	使
「あう」「あわす」は、IIIの1 「あわす」「あわせる」は、IIの他・他	備
	考

自動詞と自動詞の対立へ12語

浮 絡 縮 伝 詰 休	字種
$\begin{matrix} \text{う} & \text{か} & \text{ち} & \text{つ} & \text{つ} & \text{や} \\ \text{か} & \text{ら} & \text{ち} & \text{た} & \text{た} & \text{や} \\ \text{れ} & \text{ま} & \text{ぢ} & \text{わ} & \text{ま} & \text{す} \\ \text{る} & \text{る} & \text{ま} & \text{る} & \text{る} & \text{ま} \\ \text{く} & \text{む} & \text{る} & \text{む} & \text{む} & \text{る} \end{matrix}$	自動詞
	他動詞
	使役動詞
$\begin{matrix} & & & & \text{う} \\ & & & & \text{か} \\ & & & & \text{ぶ} \end{matrix}$	自
$\begin{matrix} \text{う} & \text{か} & \text{ち} & \text{つ} & \text{つ} & \text{や} \\ \text{か} & \text{ら} & \text{ぢ} & \text{た} & \text{た} & \text{や} \\ \text{べ} & \text{ま} & \text{め} & \text{え} & \text{め} & \text{め} \\ \text{る} & \text{る} & \text{る} & \text{る} & \text{る} & \text{る} \end{matrix}$	他
	使
<p>以下「やすむ・やすまる」まで10語「n・an」の形態の形態</p>	備
	考

他動詞と他動詞の対立へ12語

忍 解 溶	字種
	自動詞
$\begin{matrix} \text{し} & \text{と} & \text{と} \\ \text{の} & \text{か} & \text{か} \\ \text{ぼ} & \text{く} & \text{く} \\ \text{せ} & \text{す} & \text{す} \\ \text{る} & \text{く} & \text{く} \end{matrix}$	他動詞
	使役動詞
$\begin{matrix} \text{し} & \text{と} & \text{と} \\ \text{の} & \text{け} & \text{け} \\ \text{ぶ} & \text{る} & \text{る} \end{matrix}$	自
	他
	使
<p>以下「もす・もやす」まで10語は「nas・n」の形態</p>	備
	考

修 収 治 納 植 埋											薄 受 改 集 当 温 暖 預 挙 揚 上											字種																							
おさまる			おさまる			おさまる			うわまる			うまる			うすまる			うかまる			あらたまる			あつまる			あたる			あたたまる			あたたまる			あずかる			あがる			あがる			自動詞
おさめる			おさめる			おさめる			うえめる			うめる			うすめる			うける			あらためる			あつめる			あてる			あたためる			あたためる			あずける			あげる			あげる			他動詞
																								使役動詞																					
※ うもれる											※ うすめる											※ うすれる											自												
																								他																					
																								使																					
																								備考																					

1 au (自・ラ行五段)・eu (他・下一段)〈140語〉

IV 派生形相互の対応〈248語〉

燃	蒸	抜
も や す	も ら す	ぬ か す
も え る	む れ る	ぬ か る
「もやす」の派生の基は「もゆ」 「むす」「むらす」は、語根が異なる。		

2 eru (自・下一段)・asu (他・サ行五段) <76 語

明	甘	字種
あける	あまえる	自動詞
あかす	あまやかす	他動詞
		使役動詞
あ		自
く		
あける		他
		使
「あく」 「あける」 「あかす」 は、は、 ⅢⅡの ⅠⅠ		備考

分	わかれる	わけ	わかる	※ わかつ	「わかれる」は「わかる」から派生
---	------	----	-----	----------	------------------

分	弱	休	混	交	交	曲	隔	深	広	低	早	始	留	泊	止	連	強	詰	
わ か る	よ わ ま る	や す ま る	ま ざ る	ま ざ る	ま じ わ る	ま が る	へ だ た る	ふ か ま る	ひ ろ ま る	ひ く ま る	は や ま る	は じ ま る	と ま る	と ま る	と ま る	つ ら な る	つ よ ま る	つ ま る	
わ け る	よ わ め る	や す め る	ま ぜ る	ま ぜ る	ま じ え る	ま げ る	へ だ て る	ふ か め る	ひ ろ め る	ひ く め る	は や め る	は じ め る	と め る	と め る	と め る	つ ら ね る	つ よ め る	つ め る	
わ か れ る	※ よ わ る	や す む	※ ま じ る	※ ま じ る														つ め る	つ む
※ わ か つ																※ つ れ る			
「わ か れ る」 「わ か れ る」 は、 ⅡⅣ の 自・ 自	「や す む」 「や す め る」 は、 ⅢⅡ の 自・ 自																「つ む」 「つ め る」 は、 ⅢⅡ の 自・ 自	「つ む」 「つ め る」 は、 ⅢⅡ の 自・ 自	「つ む」 「つ め る」 は、 ⅢⅡ の 自・ 自

満 延 伸 閉 尽 懲 生 飽	字種
み の の と つ こ い あ ち び び じ き り き き る る る る る る る	自動詞
み の の と つ こ い あ た ば ば ざ か ら か か す す す す す す す	他動詞
	使役動詞
	自
の と つ い べ じ く こらしめ け る る す る る	他
	使
「のびる」「のべる」「は、 「のばす」「のべる」「は、 IVの他・他	「いきる」「いける」「は、 「いける」「いける」「は、 IVの他・他
「つきる」「つくす」「は、 「つかす」「つくす」「は、 IVの他・他	「とじる」「とざす」「は、 「とじる」「とざす」「は、 IVの他・他
	備考

3 ni (自・上二段)・³² (他・サ行五段)〈16語〉

漏	燃	蒸	負	紛	更	増	殖
も れ る	も え る	む れ る	ま げ る	ま ぎ れ る	ふ け る	ふ え る	ふ え る
も ら す	も や す	む ら す	ま か す	ま ぎ ら す	ふ か す	ふ や す	ふ や す
も		む					
る		す					
	も	む		※ ま ぎ ら わ す			
	す	す					
「もる」 「もらす」 は、 Ⅱの自・自	「もす」 「もやす」 は、 Ⅲの他・他	「むる」 「むらす」 は、 Ⅰの自・他	「むす」 「むらす」 は、 Ⅲの他・他	「むれる」 「むす」 は、 Ⅲの他・他	「むける」 「むえる」 は、 Ⅰの自・他	「ふける」 「ふえる」 は、 Ⅰの自・他	「ふける」 「ふえる」 は、 Ⅰの自・他

4 ni (自・上一段)・ su (他・サ行五段)〈2語〉

尽	字種
つ きる	自動詞
つ くす	他動詞
	使役動詞
	自
つ かす	他
	使
「つきる」「つかす」「つくす」「つかす」は、別語の3	備
	考

5 ni (自・上一段)・ osu (他・サ行五段)〈14語〉

滅干過下降落起	字種
ほひすおおお ろぎりりちき びるるるるるる	自動詞
ほほすおおお ろごろろとこ ぼすすすすすす	他動詞
	使役動詞
	自 お こ る
	他
	使
「おこる」「おこす」「おきる」「おくる」は、Iの1の自・自	備
	考

自動詞と自動詞の対立〈8語〉

起	字種
お こ き る	自動詞
	他動詞
	使役動詞
	自
お こ す	他
	使
	備
	考

V
延
言^{af}〈22語〉

計 捕 損 住 語 押	字 種
す む	自 動 詞
は と か お か た る る る す	他 動 詞
	使 役 動 詞
は そ す か か り な ま た う う う う	延 言 (言)
と ら わ れ る	自
と そ お ら こ さ え ね え る る る	他
	使
	備 考

閉 延 垂 生	字 種
	自 動 詞
と の た い じ ざ べ ば れ け か る す る す る す る す	他 動 詞
	使 役 動 詞
と の た い じ び れ き る る る る	自
	他
	使
	備 考

他動詞と他動詞の対立〈8語〉

膨 抜 転
ふ ふ ぬ ぬ こ こ く く か け ろ ろ ら れ か げ ろ ろ む る る る る
こ ろ ぶ
ぬ ぬ こ か ろ く す が す

1 活用が同じで、自動詞にも他動詞にも用いられるもの〈43語〉

言	い	う	行	おこなう	伴	ともなう	笑	わらう				
---	---	---	---	------	---	------	---	-----	--	--	--	--

吹	仰
ふ	あ
く	お
噴	置
ふ	お
く	く
	敷
	し
	く
	注
	そ
	そ
	ぐ
	嘆
	な
	げ
	く
	働
	は
	た
	ら
	く

越	こ
す	す
超	こ
す	す
差	さ
さ	す
増	増
ま	ま
す	す
申	申
も	も
う	う
す	す
催	催
も	も
よ	よ
お	お
す	す

[illegible]

運	は	結	む						
	こ		す						
	ふ		ふ						

(3) 「す」の動詞へ2語	兆	きざす	志	こころざす									
	基	次	輝	歩	ともづく	つぐ	かがやく	あるく	行	嫁	渴	行	
					ゆく	とつぐ	かわく	いく					
					揺	泣	効	急					
					ゆらぐ	なく	きく	いそぐ					
					揺	鳴	利	薄					
					ゆるぐ	なく	きく	うすらぐ					
						響	咲	赴					
						ひびく	さく	おもむく					
						瞬	騒	泳					
						またたく	さわぐ	およぐ					
(2) 「く・ぐ」の動詞へ22語	奮	沿	会	あ	ふるう	う	あ	う	舞	候	遭		
(1) 「う」の動詞へ18語	奮	沿	会	あ	ふるう	う	あ	う	舞	候	遭		
(7) 「る」の動詞へ18語	張	去	謝	あやまる	はる	さる	あやまる	誤	控	渋	誤		
(6) 「む」の動詞へ3語	組	く	む	楽	たのしむ	病	やむ						

2 自動詞として用いられるものへ148語

[illegible]

(5) 「ぶ」の動詞へ5語

遊	あ	そ	ぶ	転	こ	ろ	ぶ	叫	さ	け	ぶ	跳	と	ぶ	喜	よ	ろ	こ	ぶ		
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--

(6) 「ゝむ」の動詞〈12語〉	
親	明
したしむ	あからむ
涼	明
すずむ	あかるむ
富	歩
とむ	あゆむ
和	勇
なごむ	いさむ
臨	潤
のぞむ	うるむ
弾	笑
はずむ	えむ

(7) 「ゝる」の動詞へ87語

走	粘	滞	初	茂	困	曇	薫	恐	埋	怒	与
はしる	ねばる	とどこおる	そめる	しげる	こまる	くもる	かおる	おそれる	うもれる	いかる	あずかる
跳	眠	隣	堪	滴	栄	来	係	訪	熟	憤	焦
はねる	ねむる	となる	たえる	したたる	さかえる	く る	か か る	おとずれる	う れ る	いきどおる	あ せ る
秀	登	怠	耐	染	盛	煙	駆	劣	老	居	暴
ひいでる	のぼる	なまける	たえる	しみる	さかる	けむる	か け る	お と る	お い る	い る	あ ば れ る
光	昇	苦	黙	優	寂	凍	陰	踊	後	要	有
ひかる	のぼる	にがる	だまる	すぐれる	さびれる	こおる	か げ る	お ど る	お く れ る	い る	あ る
老	入	鈍	戯	滑	障	凍	偏	躍	怠	飢	在
ふける	はいる	にぶる	たわむれる	すべる	さわる	こごえる	か た よ る	お ど る	お こ た る	う え る	あ る
太	映	似	仕	座	触	答	朽	衰	怒	薄	慌
ふとる	はえる	に る	つかえる	すわる	さわる	こたえる	く ち る	お と ろ え る	お こ る	う す れ る	あ わ て る

担	欺
かつぐ	あざむく
聴	暴
きく	あばく
築	抱
きづく	いだく
割	頂
さく	いただく
裁	描
さばく	えがく
好	書
すく	かく

(2) 「く・くぐ」の動詞〈32語〉

装	払	弔	誓	請	思	占	伺	商
よそおう	はらう	とむらう	ちかう	こう	おもう	うらなう	うかがう	あきなう
	拾	倣	使	恋	飼	迫	失	味
	ひろう	ならう	つかう	こう	かう	おう	うしなう	あじわう
	賄	習	償	誘	買	負	歌	扱
	まかなう	ならう	つぐなう	さそう	かう	おう	うたう	あつかう
	養	担	繕	慕	囲	覆	疑	洗
	やしなう	になう	つくろう	したう	かこう	おおう	うたがう	あらう
	雇	縫	培	吸	食	補	奪	争
	やとう	ぬう	つちかう	すう	くう	おぎなう	うばう	あらそう
	結	願	問	救	食	襲	敬	祝
	ゆう	ねがう	と	すくう	くらう	おそう	うやまう	いわう

(1) 「う」の動詞〈49語〉

3 他動詞として用いられるもの〈282語〉

死
しぬ

(8) 「ぬ」の動詞〈1語〉

因	混	降
よる	まじる	ふる
弱	実	経
よわる	みのる	へる
別	群	誇
わかれる	むれる	ほこる
	巡	細
	めぐる	ほそる
	潜	勝
	もぐる	まさる
	敗	交
	やぶれる	まじる

(3) 「す」の動詞へ29語

導	履	貫	炊
みちびく	はく	つらぬく	たく
貢	省	説	抱
みつぐ	はぶく	とく	だく
	弾	研	突
	ひく	とぐ	つく
	防	除	継
	ふせぐ	のぞく	つぐ
	巻	吐	接
	まく	はく	つぐ
	招	掃	紡
	まねく	はく	つむぐ

(4) 「つ」の動詞へ10語

古	唆	殺	犯	著
ふるす	そそのかす	ころす	おかす	あらわす
施	耕	探	冒	脅
ほどこす	たがやす	さがす	おかす	おどかす
紛	正	搜	推	脅
まぎらわす	ただす	さがす	おす	おどす
召	試	指	脅	促
めす	ためす	さす	おびやかす	うながす
許	話	示	卸	仰
ゆるす	はなす	しめす	おろす	おおす
	冷	記	醸	侵
	ひやかす	しるす	かもす	おかす

(5) 「ぶ」の動詞へ7語

裁	過
たつ	あやまつ
放	撃
はなつ	うつ
待	討
まつ	うつ
分	打
わかっ	うつ
	絶
	たつ
	断
	たつ

(6) 「む」の動詞へ32語

呼	選
よぶ	えらぶ
	尊
	たつとぶ
	貴
	たつとぶ
	尊
	とうとぶ
	貴
	とうとぶ
	学
	まなぶ

忌	編
いむ	あむ
疎	怪
うとむ	あやしむ
恨	哀
うらむ	あわれむ
拝	悼
おがむ	いたむ
惜	慈
おしむ	いつくしむ
囲	営
かこむ	いとなむ

握	撮	造	奉	競	薦	搾	提	被	下	狩	掲	抑	訴	戒	与
にぎる	とる	つくる	たてまつる	せめる	すすめる [*]	しぼる	さげる	こうむる	くださる [*]	かか	かか	おさえる	うったえる	いましめる	あたえる
塗	執	告	例	供	捨	絞	支	試	配	駆	飾	帯	得	射	充
ぬる	とる	つげる	たとえる	そなえる	すてる	しぼる	ささえる	こころみる	くぼる	か	か	おびる	うる	いる	あてる
練	採	務	食	蓄	統	占	妨	断	比	考	数	織	得	鑄	侮
ねる	とる	つとめる	たべる	たくわえる	すべる	しめる	さまたげる	ことわる	くらべる	かんがえる	かぞえる	おる	える	いる	あなどる
述	取	連	賜	確	刷	調	虐	懲	繰	鍛	奏	省	獲	彩	操
のべる	とる	つれる	たまわる [*]	たしかめる	すすめる	しらべる	しいたげる	こらしめる	きたえる	かなでる	かえりみる	え	いろどる	あやつる	
図	殴	遂	契	尋	攻	知	強	探	企	究	兼	顧	贈	承	併
はかる	なぐる	とげる	ちぎる	たずねる	せめる	しめる	しいる	さぐる	くわだてる	きわめる	かねる	かえりみる	おく	うけたまわる	あわせる
量	投	唱	作	訪	責	勸	縛	避	削	悔	刈	抱	送	請	祈
はかる	なげる	となえる	つくる	たずねる	せめる	すすめる	しぼる	さける	けずる	くいる	か	かかえる	おく	うける	いのる

(7) 「ゝる」の動詞へ123語

詠	憎	頼	悲
よむ	にくむ	たのむ	かなしむ
読	盗	慎	刻
よむ	ぬすむ	つつしむ	きざむ
	望	謹	悔
	のぞむ	つつしむ	くやむ
	飲	包	好
	のむ	つつむ	このむ
	阻	摘	拒
	はばむ	つむ	こばむ
	恵	懷	畳
	めぐむ	なつかしむ	たたむ

揺	報	免	秘	測
ゆさぶる	むくいる	まぬがれる	ひめる	はかる
揺	設	守	葬	謀
ゆすぶる	もうける	まもる	ほうむる	はかる
譲	用	丸	欲	諮
ゆずる	もちいる	まるめる	ほっする	はかる
	求	認	掘	辱
	もとめる	みとめる	ほめる	はずかしめる
	盛	診	彫	速
	もる	みる	ほめる	はやめる
	辞	迎	祭	率
	やめる	むかえる	まつる	ひきいる